

新	旧
<p data-bbox="331 244 965 276">店頭デリバティブ取引説明書（DMM CFD-Index）</p> <p data-bbox="331 344 981 376">DMM CFD-Index 取引のリスク等重要事項について</p> <p data-bbox="219 440 439 472">（1. ～ 9. 省略）</p> <p data-bbox="208 536 1113 711"><u>10. DMM CFD-Index 取引は、当社では取引期限がなくお取引いただけますが、参照市場の最終営業日の前に当社が定める日において、提示する限月の交代を行います。そのため参照中の限月と次回参照予定の限月の価格差の調整を行います。</u></p> <p data-bbox="219 727 383 759">（以下、省略）</p> <p data-bbox="398 871 913 903">DMM CFD-Index 取引のリスクについて</p> <p data-bbox="208 967 875 999">○追加証拠金制度及びマージンカットにおけるリスク</p> <p data-bbox="230 1015 1113 1382">毎営業日の証拠金維持率判定時刻において、証拠金維持率が 100%を下回った場合には、お客様の新規未約定注文及び出金予約は、全て取消処理されます。この取消処理を行った後にも証拠金維持率が 100%を下回っている場合、証拠金維持率が 100%に回復するために必要な追加証拠金が発生します。また、証拠金維持率の判定は、毎営業日終了時点の取引レートをもってメンテナンス中に判定しており、その後のレート変動等によりお客様の証拠金維持率が 100%以上に回復したとしても、追加証拠金の解消とはなりません。お客様は追加証拠金発生判定となっ</p>	<p data-bbox="1263 244 1897 276">店頭デリバティブ取引説明書（DMM CFD-Index）</p> <p data-bbox="1140 344 1789 376">DMM CFD-Index 取引のリスク等重要事項について</p> <p data-bbox="1153 440 1373 472">（1. ～ 9. 省略）</p> <p data-bbox="1153 536 1238 568"><u>（新設）</u></p> <p data-bbox="1153 727 1317 759">（以下、省略）</p> <p data-bbox="1332 871 1848 903">DMM CFD-Index 取引のリスクについて</p> <p data-bbox="1142 967 1809 999">○追加証拠金制度及びマージンカットにおけるリスク</p> <p data-bbox="1164 1015 2047 1382">毎営業日の証拠金維持率判定時刻において、証拠金維持率が 100%を下回った場合には、お客様の新規未約定注文及び出金予約は、全て取消処理されます。この取消処理を行った後にも証拠金維持率が 100%を下回っている場合、証拠金維持率が 100%に回復するために必要な追加証拠金が発生します。また、証拠金維持率の判定は、毎営業日終了時点の取引レートをもってメンテナンス中に判定しており、その後のレート変動等によりお客様の証拠金維持率が 100%以上に回復したとしても、追加証拠金の解消とはなりません。お客様は追加証拠</p>

たメンテナンス明けの営業日の 22 時 59 分までに、追加証拠金をお客様の本取引口座へ入金若しくは保有建玉の決済等により追加証拠金を解消しない限り、23 時 00 分をもって全ての未決済ポジションが反対売買により強制決済 (マージンカット) されます (マージンカットは、原則として当該注文が執行された時にお客様に配信している価格で約定しますが、マージンカットや他の注文が殺到した場合には、約定処理に時間を要する場合があります)。強制決済時に約定することができる有効な取引レートがなかった場合又は取引時間外の銘柄については強制決済待ちとなり、約定することができる有効な取引レートが配信されたとき又は翌営業日の取引再開時に強制決済されます。翌営業日が各国の祝祭日等で休場の場合は、休場明けの取引再開時に強制決済されます。なお、強制決済待ちとなった場合、強制決済が完了するまで、追加の入金を行ったとしても追加証拠金は解消されず、新規の取引も行うことはできません。また、強制決済が完了するまでの間の相場変動によっては、強制決済時に発生する損失の額が証拠金の額を上回ることがあります。

振込入金の際に取引口座名義人名と振込名義人名に相違がある場合、クイック入金がエラーとなった場合、入金が即座に反映されない場合や、金融機関が休業日である場合など、入金期限までに入金の確認が取れない場合においても、全ての未決済ポジションは反対売買により強制決済されます。なお、DMM CFD-Index、DMM CFD-Commodity 取引の区分ごとにそれぞれ個別の管理となり、損益は合算されません。マージンカットルールもそれぞれ個別に計算され執行されます。

(削除)

金発生 の判定となったメンテナンス明けの営業日の 22 時 59 分までに、追加証拠金をお客様の本取引口座へ入金若しくは保有建玉の決済等により追加証拠金を解消しない限り、23 時 00 分をもって全ての未決済ポジションが反対売買により強制決済 (マージンカット) されます (マージンカットは、原則として当該注文が執行された時にお客様に配信している価格で約定しますが、マージンカットや他の注文が殺到した場合には、約定処理に時間を要する場合があります)。また、流動性の低下等により、配信レートの更新が行われない場合は、配信レートの更新が行われるまで約定が遅延することがあります。振込入金の際に取引口座名義人名と振込名義人名に相違がある場合、クイック入金がエラーとなった場合、入金が即座に反映されない場合や、金融機関が休業日である場合など、入金期限までに入金の確認が取れない場合においても、全ての未決済ポジションは反対売買により強制決済されます。なお、DMM CFD-Index、DMM CFD-Commodity 取引の区分ごとにそれぞれ個別の管理となり、損益は合算されません。マージンカットルールもそれぞれ個別に計算され執行されます。

○金利変動リスク

<p>○限月リスク</p> <p><u>DMM CFD-Index 取引は、当社では取引期限がなくお取引いただけますが、参照する市場の限月に係る最終営業日の前に当社が定める営業日において、提示する限月の交代を行います。そのため参照中の限月と翌営業日以降参照する限月の価格差に相当する調整（価格調整）を行います。価格調整の額(価格調整額)は、価格調整を行う直前の営業日の当社が定める時間帯における参照中の限月と翌営業日以降参照する限月の価格差をもとに決定し、決定された調整額の通知は同営業日終了後に当社ホームページや取引画面等で行います。価格調整額決定後の各限月の価格差の変動によっては、お客様に損失が発生する可能性があります。また、価格調整額の受払いは当該外貨ではなく、日本円でなされることから、日本円に換算する際の為替リスク（コンバージョンリスク）があります。加えて、限月の交代により、提示する価格が大きく上昇する場合がありますが、この場合には必要証拠金額も大きく上昇し、それによりロスカットルールが適用される場合があることにも留意下さい。</u></p> <p><u>なお、提示する限月の交代を行う日程については、決定次第、事前に当社ホームページや取引画面等に掲載いたしますが、当社の判断により</u></p>	<p><u>金利は、各国の景気や政策などの様々な要因による金利情勢を反映した市場金利の変化に応じて日々変化します。そのため、その時々の金利水準によって、スワップポイントの受取又は支払いの金額が変動し、場合によっては受け払いの方向が逆転するリスクがあります。また、これに伴い追加の資金が必要になったり、ロスカットラインが近くなったりする可能性もあります。スワップポイントの受払いは、お客様がポジションを決済するまで発生します。</u></p> <p>(新設)</p>
---	--

<p><u>同月に複数回行われる場合や、市況の動向等によっては緊急的に実施する場合があります。</u></p> <p>○当社 DMM CFD-Index 取引システムの利用に係るリスクについて</p> <p>((1) 省略)</p> <p>(2) スプレッドについて</p> <p><u>当社が提示するレートには、買付価格（アスク）と売付価格（ビッド）の価格差（スプレッド）があります。当該スプレッドの幅は一定ではなく、主要国の祝日や取引時間の終了前後、経済指標の発表時など、市場環境の変化や流動性の低下等又はカバー先等から当社が受ける配信レートの状況等</u>により、スプレッドが広がる場合があります。</p> <p>((3) ア～イ 逆指値注文まで省略)</p> <p>ウ 指値注文</p> <p>DMM CFD-Index 取引サービスにおいて、指値注文は、市場レートがお客様のポジションに対し急激にかつ大きく変動した場合や、指値注文が有効な状態で営業日をまたぎ、前営業日のクローズレートと翌営業日のオープンレートで乖離がある場合等においても、原則として指値価格での約定となるため、当社レート履歴に記載のないレートで約定することがあります（週明けに当社が初めて配信する価格が、</p>	<p>○当社 DMM CFD-Index 取引システムの利用に係るリスクについて</p> <p>((1) 省略)</p> <p>(2) スプレッドの<u>原則固定</u>について</p> <p><u>当社において、スプレッドを原則固定とするとは、配信レートにおけるスプレッドが原則固定であることを指しますが、主要国の祝日や取引時間の終了前後、経済指標の発表時など、市場環境の変化や流動性の低下等により、スプレッドが広がる場合があります。これは、カバー先との取引が通常よりも困難となる可能性があるためです。また、お客様の約定の結果による実質的なスプレッドが提示スプレッドと必ずしも合致しない場合があります。</u></p> <p>((3) ア～イ 逆指値注文まで省略)</p> <p>ウ 指値注文</p> <p>DMM CFD-Index 取引サービスにおいて、指値注文は、市場レートがお客様のポジションに対し急激にかつ大きく変動した場合や、指値注文が有効な状態で営業日をまたぎ、前営業日のクローズレートと翌営業日のオープンレートで乖離がある場合等においても、原則として指値価格での約定となるため、当社レート履歴に記載のないレートで約定することがあります（週明けに当社が初めて配信す</p>
---	--

お客様の指値注文の価格に達していた場合のみ、当該初めて配信する取引レートで約定します。これには、限月の交代により提示する価格がかい離して配信された場合も含まれます。また、指値注文は、相場状況又は取引方法並びに取引数量等によって、指定の価格に達しても約定しない場合があります。

なお、同一方向（売買の別）で同一銘柄の指値注文)において、同一価格での注文上限は、新規、決済の別を問わず 200Lot となります。  
(以下、省略)

#### DMM CFD-Index 取引の仕組みについて

当社による DMM CFD-Index 取引は、金融商品取引法その他の関係法令及び日本証券業協会の規則を遵守して行います。

本取引は、お客様が所定の証拠金を当社に事前に預け入れることにより、銘柄の売買取引を行う DMM CFD-Index 取引であり、当該売買の目的となっている銘柄の新規の売りもしくは買い、これらに対する決済の売りもしくは買いによる差金の授受によって決済する取引です。本取引にはこの決済による売買損益の他に、限月交代による価格調整額の付与に伴う損益が発生します。

口座開設について  
(1. ～2. 省略)

る価格が、お客様の指値注文の価格に達していた場合のみ、当該初めて配信する取引レートで約定します)。また、指値注文は、相場状況又は取引方法並びに取引数量等によって、指定の価格に達しても約定しない場合があります。

なお、同一方向（売買の別）で同一銘柄の指値注文)において、同一価格での注文上限は、新規、決済の別を問わず 200Lot となります。  
(以下、省略)

#### DMM CFD-Index 取引の仕組みについて

当社による DMM CFD-Index 取引は、金融商品取引法その他の関係法令及び日本証券業協会の規則を遵守して行います。

本取引は、お客様が所定の証拠金を当社に事前に預け入れることにより、銘柄の売買取引を行う DMM CFD-Index 取引であり、当該売買の目的となっている銘柄の新規の売りもしくは買い、これらに対する決済の売りもしくは買いによる差金の授受によって決済する取引です。本取引にはこの決済による売買損益の他に金利と配当等を加味したスワップポイントによる損益が発生します。

口座開設について 省略  
(1. ～2. 省略)

<p>3. 当社が定める基準を満たしていること。当社の基準の主なものは以下のとおりです。</p> <p>《個人のお客様の場合》</p> <p>((1) ~ (2) 省略)</p> <p>(3) 日本国内に居住する満 18 歳以上 (高校生を除く) <u>満</u> 75 歳未満の行為能力を有する個人であること。</p> <p>(以下、省略)</p> <p>(《法人のお客様の場合》 省略)</p> <p>&lt;取引担当者基準&gt;</p> <p>○日本国内に居住する満 18 歳以上 (高校生を除く) <u>満</u> 75 歳未満の行為能力を有する個人であること。</p> <p>(その他、省略)</p> <p>4. 口座開設審査において、お客様のご本人の確認をする目的で、当社が定める書類をご提出していただくことを要します。本人確認書類の種類については、当社ホームページでご確認ください。なお、ご提出いただいた書類は返却致しません。</p> <p>(当社の価格変動リスク管理について 省略)</p> <p>お取引について</p>	<p>3. 当社が定める基準を満たしていること。当社の基準の主なものは以下のとおりです。</p> <p>《個人のお客様の場合》</p> <p>((1) ~ (2) 省略)</p> <p>(3) 日本国内に居住する満 18 歳以上 (高校生を除く) 75 歳未満の行為能力を有する個人であること。</p> <p>(以下、省略)</p> <p>(《法人のお客様の場合》 省略)</p> <p>&lt;取引担当者基準&gt;</p> <p>○日本国内に居住する満 18 歳以上 (高校生を除く) 75 歳未満の行為能力を有する個人であること。</p> <p>(その他、省略)</p> <p>4. 口座開設審査において、お客様のご本人の確認をする目的で、当社が定める書類をご提出していただくことを要します。本人確認書類の種類については、当社ホームページ(<a href="https://fx.dmm.com">https://fx.dmm.com</a>)でご確認ください。なお、ご提出いただいた書類は返却致しません。</p> <p>(当社の価格変動リスク管理について 省略)</p> <p>お取引について</p>
---	--

<p>1. 取引の対象</p> <p>DMM CFD-Index 取引で取扱う銘柄は以下のとおりです。</p> <table border="1"> <tr> <td><u>日本225/JPY</u></td> <td><u>米国NYダウ30/USD</u></td> <td><u>米国ナスダック100/USD</u></td> <td><u>米国S&amp;P500/USD</u></td> </tr> <tr> <td><u>ドイツ40/EUR</u></td> <td><u>ユーロ50/EUR</u></td> <td><u>イギリス100/GBP</u></td> <td></td> </tr> </table>						<u>日本225/JPY</u>	<u>米国NYダウ30/USD</u>	<u>米国ナスダック100/USD</u>	<u>米国S&amp;P500/USD</u>	<u>ドイツ40/EUR</u>	<u>ユーロ50/EUR</u>	<u>イギリス100/GBP</u>																							
<u>日本225/JPY</u>	<u>米国NYダウ30/USD</u>	<u>米国ナスダック100/USD</u>	<u>米国S&amp;P500/USD</u>																																
<u>ドイツ40/EUR</u>	<u>ユーロ50/EUR</u>	<u>イギリス100/GBP</u>																																	
<p>2. 取引単位</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>銘柄</th> <th>取引単位</th> <th>銘柄</th> <th>取引単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><u>日本225/JPY</u></td> <td><u>10単位（1Lot）</u></td> <td><u>ドイツ40/EUR</u></td> <td><u>0.1単位（1Lot）</u></td> </tr> <tr> <td><u>米国NYダウ/USD</u></td> <td><u>0.1単位（1Lot）</u></td> <td><u>ユーロ50/EUR</u></td> <td><u>0.1単位（1Lot）</u></td> </tr> <tr> <td><u>米国ナスダック100/USD</u></td> <td><u>1単位（1Lot）</u></td> <td><u>イギリス100/GBP</u></td> <td><u>0.1単位（1Lot）</u></td> </tr> <tr> <td><u>米国S&amp;P500/USD</u></td> <td><u>1単位（1Lot）</u></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>（以下、省略）</p>						銘柄	取引単位	銘柄	取引単位	<u>日本225/JPY</u>	<u>10単位（1Lot）</u>	<u>ドイツ40/EUR</u>	<u>0.1単位（1Lot）</u>	<u>米国NYダウ/USD</u>	<u>0.1単位（1Lot）</u>	<u>ユーロ50/EUR</u>	<u>0.1単位（1Lot）</u>	<u>米国ナスダック100/USD</u>	<u>1単位（1Lot）</u>	<u>イギリス100/GBP</u>	<u>0.1単位（1Lot）</u>	<u>米国S&amp;P500/USD</u>	<u>1単位（1Lot）</u>												
銘柄	取引単位	銘柄	取引単位																																
<u>日本225/JPY</u>	<u>10単位（1Lot）</u>	<u>ドイツ40/EUR</u>	<u>0.1単位（1Lot）</u>																																
<u>米国NYダウ/USD</u>	<u>0.1単位（1Lot）</u>	<u>ユーロ50/EUR</u>	<u>0.1単位（1Lot）</u>																																
<u>米国ナスダック100/USD</u>	<u>1単位（1Lot）</u>	<u>イギリス100/GBP</u>	<u>0.1単位（1Lot）</u>																																
<u>米国S&amp;P500/USD</u>	<u>1単位（1Lot）</u>																																		
<p>3. 呼び値の単位</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>銘柄</th> <th>呼値</th> <th>通貨</th> <th>銘柄</th> <th>呼値</th> <th>通貨</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><u>日本225/JPY</u></td> <td><u>0.1円</u></td> <td><u>JPY</u></td> <td><u>ドイツ40/EUR</u></td> <td><u>0.1ユーロ</u></td> <td><u>EUR</u></td> </tr> <tr> <td><u>米国NYダウ30/USD</u></td> <td><u>0.1ドル</u></td> <td><u>USD</u></td> <td><u>ユーロ50/EUR</u></td> <td><u>0.1ユーロ</u></td> <td><u>EUR</u></td> </tr> <tr> <td><u>米国ナスダック100/USD</u></td> <td><u>0.1ドル</u></td> <td><u>USD</u></td> <td><u>イギリス100/GBP</u></td> <td><u>0.1ポンド</u></td> <td><u>GBP</u></td> </tr> <tr> <td><u>米国S&amp;P500/USD</u></td> <td><u>0.1ドル</u></td> <td><u>USD</u></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>（4. ～ 5. 省略）</p>						銘柄	呼値	通貨	銘柄	呼値	通貨	<u>日本225/JPY</u>	<u>0.1円</u>	<u>JPY</u>	<u>ドイツ40/EUR</u>	<u>0.1ユーロ</u>	<u>EUR</u>	<u>米国NYダウ30/USD</u>	<u>0.1ドル</u>	<u>USD</u>	<u>ユーロ50/EUR</u>	<u>0.1ユーロ</u>	<u>EUR</u>	<u>米国ナスダック100/USD</u>	<u>0.1ドル</u>	<u>USD</u>	<u>イギリス100/GBP</u>	<u>0.1ポンド</u>	<u>GBP</u>	<u>米国S&amp;P500/USD</u>	<u>0.1ドル</u>	<u>USD</u>			
銘柄	呼値	通貨	銘柄	呼値	通貨																														
<u>日本225/JPY</u>	<u>0.1円</u>	<u>JPY</u>	<u>ドイツ40/EUR</u>	<u>0.1ユーロ</u>	<u>EUR</u>																														
<u>米国NYダウ30/USD</u>	<u>0.1ドル</u>	<u>USD</u>	<u>ユーロ50/EUR</u>	<u>0.1ユーロ</u>	<u>EUR</u>																														
<u>米国ナスダック100/USD</u>	<u>0.1ドル</u>	<u>USD</u>	<u>イギリス100/GBP</u>	<u>0.1ポンド</u>	<u>GBP</u>																														
<u>米国S&amp;P500/USD</u>	<u>0.1ドル</u>	<u>USD</u>																																	
<p>1. 取引の対象</p> <p>DMM CFD-Index 取引で取扱う銘柄は以下のとおりです。</p> <p><u>●JPN225/JPY</u>    ● USDJ30/USD    ●NDQ100/USD</p> <p><u>●SPX500/USD</u></p>																																			
<p>2. 取引単位</p> <p><u>JPN225/JPY は 10 単位（1 Lot）とします。</u></p> <p><u>USDJ30/USD は 0.1 単位（1 Lot）とします。</u></p> <p><u>NDQ100/USD は 1 単位（1 Lot）とします。</u></p> <p><u>SPX500/USD は 1 単位（1 Lot）とします。</u></p> <p>（以下、省略）</p>																																			
<p>3. 呼び値の単位</p> <p><u>呼び値の最小変動幅は、</u></p> <p><u>JPN225/JPY は 1 単位あたり 0.1 円（1 Lot あたり 1 円に相当）とします。</u></p> <p><u>USDJ30/USD は 1 単位あたり 0.1 ポイント（1 Lot あたり 0.01 米ドルに相当）とします。</u></p> <p><u>NDQ100/USD,SPX500/USD は 1 単位あたり 0.1 ポイント（1 Lot あたり 0.1 米ドルに相当）とします。</u></p> <p>（4. ～ 5. 省略）</p>																																			

<p>6. <u>ロールオーバー（決済日の繰延）と価格調整額</u></p> <p>1) <u>保有する建玉の決済を行わない場合は、建玉を毎営業日自動的に翌営業日へのロールオーバーを実施</u>します。ロールオーバーは、「<u>10. 取引時間</u>」に記載の「メンテナンス時間」に実施されます。</p> <p>2) <u>上記1）に規定するロールオーバーのうち、参照する市場の限月に係る最終営業日の前に当社が定める営業日に実施するものについて、当該限月の交代を行うため、参照中の限月と翌営業日以降参照する限月の価格差に相当する調整（価格調整）を行います。価格調整の額（価格調整額）は、価格調整を行う直前の営業日の当社が定める時間帯における参照中の限月と翌営業日以降参照する限月の価格差をもとに決定いたします。</u></p> <p>3) <u>決定された価格調整額の通知は同営業日終了後に当社ホームページや取引画面等で行います。価格調整額決定後の各限月の価格差の変動によっては、お客様に損失が発生する可能性があります。</u></p> <p>4) <u>価格調整額の受払いは、限月の交代を行う最終営業日終了後から、翌営業日開始までに行われますが、当該外貨ではなく、日本円でなされることから、日本円に換算する際の為替リスク（コンバージョンリスク）があります。加えて、限月の交代により、提示する価格が大きく上昇する場合がありますが、この場合には必要証拠金額も大きく上昇し、それによりロスカットルールが適用される場合があることにも留意下さい。</u></p> <p>5) <u>提示する限月の交代を行う日程については、決定次第、事前に当社ホームページや取引画面等に掲載いたしますが、当社の判断により同月に複数回行われる場合や、市況の動向等によっては緊急に実施する場合があります。</u></p> <p>6) <u>価格調整額の計算は、以下の通りとなります。</u></p>	<p>6. <u>ロールオーバー（決済日の繰延）</u></p> <p>保有する建玉の決済を行わない場合は、建玉を毎営業日自動的に翌営業日にロールオーバーします。ロールオーバーは、「<u>11. 取引時間</u>」に記載の「メンテナンス時間」に実施されます。</p> <p><u>（新設）</u></p> <p><u>（新設）</u></p> <p><u>（新設）</u></p> <p><u>（新設）</u></p> <p><u>（新設）</u></p>
---	--



<p><u>1Lot あたりの価格調整額 = (参照中の限月と次回参照予定の限月の価格差) × 取引単位 × 取引通貨の円転評価額</u></p> <p><u>参照中の限月の価格より次回参照予定の限月の価格が高い場合、買いポジションに対して価格調整額をマイナス計上、売りポジションに対してプラス計上いたします。参照中の限月の価格より次回参照予定の限月の価格が低い場合、買いポジションに対して価格調整額をプラス計上、売りポジションに対してマイナス計上いたします。</u></p> <p><u>例)</u>  <u>日本 225/JPY において参照中の限月価格 (30,000.0)、次回参照予定の限月価格 (30,100.0) だった場合、1Lot あたりの価格調整額 = (30,000.0 - 30,100.0) × 1lot × 10 単位 = -1,000 (円)</u>  <u>買いポジションに対して-1,000 円を計上、売りポジションに対して+1,000 円を計上します。</u></p> <p><u>(削除)</u></p> <p><u>7. 追加証拠金制度</u>  <u>( 1 ) ~ 4 ) まで省略)</u></p>	<p><u>7. スワップポイント</u>  <u>「スワップポイント」とは、ロールオーバーした場合、ロール金額 (終値 × 数量) に金利と配当利回り、リースレート等を調整した金利を乗じて算出され日々発生します。実際にお客様に付与されるスワップポイントは、当社ホームページ等で公表いたします。</u></p> <p><u>8. 追加証拠金制度</u>  <u>( 1 ) ~ 4 ) まで省略)</u></p>
--	--

<p>5) 追加証拠金が発生した翌営業日以内に証拠金維持率が 50%以下となった場合には、「<u>8.</u> ロスカットルール」により全ての未約定注文の取消が行われ、全ての未決済ポジションが自動的に決済（ロスカット）されます。また、一旦追加証拠金が発生した場合には、相場変動等により証拠金維持率が 100%以上に回復したとしても追加証拠金の解消とはなりません。追加証拠金を解消するためには第 1 項所定の期日までに第 2 項所定の方法を採る必要があります。</p> <p>6) <u>強制決済時に約定することができる有効な取引レートがなかった場合又は取引時間外の銘柄については強制決済待ちとなり、約定することができる有効な取引レートが配信されたとき又は翌営業日の取引再開時に強制決済されます。翌営業日が各国の祝祭日等で休場の場合は、休場明けの取引再開時に強制決済されます。なお、強制決済待ちとなった場合、強制決済が完了するまで、追加の入金を行ったとしても追加証拠金は解消されず、新規の取引も行うことはできません。</u></p> <p><u>7)</u> (内容省略)</p> <p><u>8)</u> (内容省略)</p> <p><u>9)</u> (内容省略)</p> <p><u>8.</u> ロスカットルール (内容省略)</p> <p><u>9.</u> 決済日 (受渡日) (内容省略)</p> <p><u>10.</u> 取引時間</p> <p>取引時間及びメンテナンス時間につきましては、当社ホームページをご覧ください。</p>	<p>5) 追加証拠金が発生した翌営業日以内に証拠金維持率が 50%以下となった場合には、「<u>9.</u> ロスカットルール」により全ての未約定注文の取消が行われ、全ての未決済ポジションが自動的に決済（ロスカット）されます。また、一旦追加証拠金が発生した場合には、相場変動等により証拠金維持率が 100%以上に回復したとしても追加証拠金の解消とはなりません。追加証拠金を解消するためには第 1 項所定の期日までに第 2 項所定の方法を採る必要があります。</p> <p><u>(新設)</u></p> <p><u>6)</u> (内容省略)</p> <p><u>7)</u> (内容省略)</p> <p><u>8)</u> (内容省略)</p> <p><u>9.</u> ロスカットルール (内容省略)</p> <p><u>10.</u> 決済日 (受渡日) (内容省略)</p> <p><u>11.</u> 取引時間</p> <p>取引時間及びメンテナンス時間につきましては、当社ホームページ (<a href="https://fx.dmm.com/cfd/session/">https://fx.dmm.com/cfd/session/</a>) をご覧ください。</p>
---	--

<p>(以下、省略)</p> <p><b>1 1. 注文の種類</b></p> <p>1) 注文の種類は以下のとおりです。その他注文は、<u>33</u>ページの「DMM CFD-Index取引及びその受託に関する主要な用語の定義」をご覧ください。なお、これら注文は、DMM CFD-Index取引システムでのみ行うことができ、原則として、電話、ファックス、電子メールその他の手段による注文及び変更・取消はできません。</p> <p>(【ストリーミング注文】省略)</p> <p><b>【指値注文】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>当注文は、お客様が指定した価格に対して、お客様に配信する価格が同一となるか、若しくはお客様が指定した価格を超えたときに、お客様が指定した価格で約定します。従って、直前に配信した価格とかい離れた価格が配信された場合等には、配信価格の履歴にない価格で約定することがあります。<u>これには、限月の交代により提示する価格がかい離して配信された場合も含まれ、当該配信された価格がお客様の指定した価格に達している場合には、お客様が指定した価格で約定されます。</u>ただし、週明けに当社が初めて配信する価格が、お客様の指定した価格よりお客様にとって有利な価格の場合には、お客様が指定した価格ではなく、当該週明けに当社が初めて配信する価格で約定します。</li> </ul> <p>(その他、省略)</p>	<p>(以下、省略)</p> <p><b>1 2. 注文の種類</b></p> <p>1) 注文の種類は以下のとおりです。その他注文は、<u>31</u>ページの「DMM CFD-Index 取引及びその受託に関する主要な用語の定義」をご覧ください。なお、これら注文は、DMM CFD-Index 取引システムでのみ行うことができ、原則として、電話、ファックス、電子メールその他の手段による注文及び変更・取消はできません。</p> <p>(【ストリーミング注文】省略)</p> <p><b>【指値注文】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>当注文は、お客様が指定した価格に対して、お客様に配信する価格が同一となるか、若しくはお客様が指定した価格を超えたときに、お客様が指定した価格で約定します。従って、直前に配信した価格とかい離れた価格が配信された場合等には、配信価格の履歴にない価格で約定することがあります。ただし、週明けに当社が初めて配信する価格が、お客様の指定した価格よりお客様にとって有利な価格の場合には、お客様が指定した価格ではなく、当該週明けに当社が初めて配信する価格で約定します。</li> </ul> <p>(その他、省略)</p>
--	---

<p><b>【逆指値注文】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>当注文が売り注文の場合は、お客様が指定した価格以下のビッド価格、買い注文の場合は、お客様が指定した価格以上のアスク価格が配信されたとき、原則として、当該配信された価格をもって約定します。<u>これには、限月の交代により提示する価格が<i>かい離して配信された場合も含まれます。</i></u>ただし、約定処理に時間を要する場合等には、当該配信された価格以外の価格で約定することがあります。なお、週明けに当社が初めて配信する価格が、お客様の逆指値注文の執行の条件を満たしている場合は、原則として、当該初めて配信する取引レートで約定します。</li> </ul> <p>(以下、省略)</p> <p><b>1 2. 取引方法について（内容省略）</b></p> <p>当社が提供する DMM CFD-Index 取引はインターネットを通じ、各種端末にて行われます。従って、お客様は本取引を利用するにあたり、お客様の責任で以下に掲げる使用機器及び回線に関する推奨環境を準備する必要があります。当社の推奨環境については、当社ホームページでご確認ください。</p> <p>(以下、省略)</p> <p><b>1 3. 約定の訂正等（内容省略）</b></p> <p><b>1 4. 証拠金</b> ((1) 省略)</p>	<p><b>【逆指値注文】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>当注文が売り注文の場合は、お客様が指定した価格以下のビッド価格、買い注文の場合は、お客様が指定した価格以上のアスク価格が配信されたとき、原則として、当該配信された価格をもって約定します。ただし、約定処理に時間を要する場合等には、当該配信された価格以外の価格で約定することがあります。なお、週明けに当社が初めて配信する価格が、お客様の逆指値注文の執行の条件を満たしている場合は、原則として、当該初めて配信する取引レートで約定します。</li> </ul> <p>(以下、省略)</p> <p><b>1 3. 取引方法について（内容省略）</b></p> <p>当社が提供する DMM CFD-Index 取引はインターネットを通じ、各種端末にて行われます。従って、お客様は本取引を利用するにあたり、お客様の責任で以下に掲げる使用機器及び回線に関する推奨環境を準備する必要があります。当社の推奨環境については、当社ホームページでご確認ください。<u>(<a href="https://fx.dmm.com/support/spec/result/">https://fx.dmm.com/support/spec/result/</a>)</u></p> <p>(以下、省略)</p> <p><b>1 4. 約定の訂正等（内容省略）</b></p> <p><b>1 5. 証拠金</b> ((1) 省略)</p>
---	--

<p>(2) 証拠金必要額</p> <p><b>【約定時必要証拠金】</b></p> <p>新規取引時に必要となる証拠金を指し、総約定代金の 10% となります。計算式は以下のとおりです (ただし、<u>日本</u> 225/JPY について換算レートはありません)。</p> <p>新規約定時の取引レート × Lot 数 × 取引単位 × 換算レート (新規約定時の <u>対象通貨</u> のレートの仲値) × 10%</p> <p><b>【維持必要証拠金】</b></p> <p>ロールオーバーしてポジションを維持するために必要となる証拠金を指し、総約定代金の 10% となります。計算式は以下のとおりです (ただし、<u>日本</u> 225/JPY について換算レートはありません)。</p> <p>終値 × Lot 数 × 取引単位 × 換算レート (※) × 10%</p> <p>なお、ロールオーバー時に純資産額が維持必要証拠金の額を下回った場合には、追加証拠金が発生いたします。追加証拠金については、「<u>7. 追加証拠金制度</u>」をご確認下さい。</p> <p>※ 維持必要証拠金の計算に使用する換算レートは、当社の DMM FX サービスの営業日終了時点で、DMM CFD-Index システムが受信・保有している <u>対象通貨</u> のレートの仲値となります。</p> <p>((3) 省略)</p> <p>(4) 評価損益及び <u>価格調整額</u> の取扱い</p>	<p>(2) 証拠金必要額</p> <p><b>【約定時必要証拠金】</b></p> <p>新規取引時に必要となる証拠金を指し、総約定代金の 10% となります。計算式は以下のとおりです (ただし、<u>JPN</u>225/JPY について換算レートはありません)。</p> <p>新規約定時の取引レート × Lot 数 × 取引単位 × 換算レート (新規約定時の <u>USD/JPY</u> レートの仲値) × 10%</p> <p><b>【維持必要証拠金】</b></p> <p>ロールオーバーしてポジションを維持するために必要となる証拠金を指し、総約定代金の 10% となります。計算式は以下のとおりです (ただし、<u>JPN</u>225/JPY について換算レートはありません)。</p> <p>終値 × Lot 数 × 取引単位 × 換算レート (※) × 10%</p> <p>なお、ロールオーバー時に純資産額が維持必要証拠金の額を下回った場合には、追加証拠金が発生いたします。追加証拠金については、「<u>8. 追加証拠金制度</u>」をご確認下さい。</p> <p>※ 維持必要証拠金の計算に使用する換算レートは、当社の DMM FX サービスの営業日終了時点で、DMM CFD-Index システムが受信・保有している <u>USD/JPY</u> レートの仲値となります。</p> <p>((3) 省略)</p> <p>(4) 評価損益及び <u>スワップポイント</u> の取扱い</p>
---	--

<p>当社が行う値洗いにより発生する<u>建玉</u>評価損益及び<u>価格調整</u>により付与された<u>価格調整額</u>は、<u>評価損益に反映</u>され、<u>純資産額及び証拠金維持率に影響</u>します。</p>	<p>当社が行う値洗いにより発生する評価損益及び<u>建玉のロールオーバー</u>に伴い発生する<u>スワップポイント</u>は、<u>証拠金預託額に現金部分として加算又は減算</u>されます。</p>								
<p>(5) 用語の説明</p>	<p>(5) 用語の説明</p>								
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="203 434 432 528">評価損益</td> <td data-bbox="441 434 1104 528">その時点のポジションに対する未決済<u>価格調整額</u>を含む評価額</td> </tr> <tr> <td data-bbox="203 534 432 630">建玉評価損益</td> <td data-bbox="441 534 1104 630">その時点のポジションに対する評価額（<u>価格調整額</u>含まず）</td> </tr> </table>	評価損益	その時点のポジションに対する未決済 <u>価格調整額</u> を含む評価額	建玉評価損益	その時点のポジションに対する評価額（ <u>価格調整額</u> 含まず）	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="1137 434 1366 528">評価損益</td> <td data-bbox="1375 434 2038 528">その時点のポジションに対する未決済<u>スワップポイント</u>を含む評価額</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1137 534 1366 630">建玉評価損益</td> <td data-bbox="1375 534 2038 630">その時点のポジションに対する評価額（<u>スワップポイント</u>含まず）</td> </tr> </table>	評価損益	その時点のポジションに対する未決済 <u>スワップポイント</u> を含む評価額	建玉評価損益	その時点のポジションに対する評価額（ <u>スワップポイント</u> 含まず）
評価損益	その時点のポジションに対する未決済 <u>価格調整額</u> を含む評価額								
建玉評価損益	その時点のポジションに対する評価額（ <u>価格調整額</u> 含まず）								
評価損益	その時点のポジションに対する未決済 <u>スワップポイント</u> を含む評価額								
建玉評価損益	その時点のポジションに対する評価額（ <u>スワップポイント</u> 含まず）								
<p>(その他、省略)</p>	<p>(その他、省略)</p>								
<p><u>15.</u> 証拠金等の入金・出金（内容省略）</p>	<p><u>16.</u> 証拠金等の入金・出金（内容省略）</p>								
<p><u>16.</u> 決済に伴う金銭の授受 ( 1) ~ 2) 省略</p>	<p><u>17.</u> 決済に伴う金銭の授受 ( 1) ~ 2) 省略</p>								
<p>3) ポジションの反対売買に伴うお客様と当社の間金銭の授受は、次の計算式により算出した金銭を授受します。 (約定価格差(※) × 取引数量) + 反対売買の対象ポジションに係る<u>価格調整額</u> ※ 約定価格差とは、ポジションの反対売買に係る約定価格と、当該ポジションの反対売買の対象となった新規の買付取引又は新規の売付取引に係る約定価格との差をいいます。</p>	<p>3) ポジションの反対売買に伴うお客様と当社の間金銭の授受は、次の計算式により算出した金銭を授受します。 (約定価格差(※) × 取引数量) + 反対売買の対象ポジションに係る<u>スワップポイント</u> ※ 約定価格差とは、ポジションの反対売買に係る約定価格と、当該ポジションの反対売買の対象となった新規の買付取引又は新規の売付取引に係る約定価格との差をいいます。</p>								
<p><u>17.</u> システム障害</p>	<p><u>18.</u> システム障害</p>								

<p>システム障害とは、お客様がパソコン、スマートフォン等により当社の取引システムを通じてご注文いただけない状態や、お取引に係るシステムの誤作動、誤表示等が発生し、かつ当社取引システムに不具合があると当社が判断した場合をいいます。</p> <p>(以下、省略)</p> <p><u>18.</u> スプレッド (内容省略)</p> <p><u>19.</u> 取引手数料 (内容省略)</p> <p><u>21.</u> 両建</p> <p>DMM CFD-Index 取引では両建取引が可能です。両建とは、お客様がDMM CFD-Index 取引において同一銘柄で買いポジションと売りポジションの両方を同時に持つことをいいます。両建取引は、反対売買時にスプレッドによるコストをお客様が二重に負担すること等により、経済合理性を欠く取引でありますので、当社ではお勧めいたしません。お客様自らの意思によりお取引をお願いいたします。</p> <p><u>22.</u> 電子交付書面 (内容省略)</p> <p><u>23.</u> 課税上の取扱い (内容省略)</p> <p><u>24.</u> ご契約の終了事由 (内容省略)</p> <p>(DMM CFD-Index 取引の手続きについて 省略)</p> <p>(DMM CFD-Index 取引行為に関する禁止行為 省略)</p>	<p>システム障害とは、お客様がパソコンを通じてご注文いただけない状態や、お取引に係るシステムの誤作動、誤表示等が発生し、かつ当社取引システムに不具合があると当社が判断した場合をいいます。</p> <p>(以下、省略)</p> <p><u>19.</u> スプレッド (内容省略)</p> <p><u>20.</u> 取引手数料 (内容省略)</p> <p><u>22.</u> 両建</p> <p>DMM CFD-Index 取引では両建取引が可能です。両建とは、お客様がDMM CFD-Index 取引において同一銘柄で買いポジションと売りポジションの両方を同時に持つことをいいます。両建取引は<u>スワップ金利のスプレッドにより逆ザヤが生じること、また、</u>反対売買時にスプレッドによるコストをお客様が二重に負担すること等により、経済合理性を欠く取引でありますので、当社ではお勧めいたしません。お客様自らの意思によりお取引をお願いいたします。</p> <p><u>23.</u> 電子交付書面 (内容省略)</p> <p><u>24.</u> 課税上の取扱い (内容省略)</p> <p><u>25.</u> ご契約の終了事由 (内容省略)</p> <p>(DMM CFD-Index 取引の手続きについて 省略)</p> <p>(DMM CFD-Index 取引行為に関する禁止行為 省略)</p>
--	---

<p>DMM CFD-Index 取引及びその受託に関する主要な用語の定義</p> <p><u>□価格調整額（かかくちょうせいがく）</u>  <u>当社が定める日に提示する限月の交代を行う際、参照中の限月と次回参照予定の限月の価格差を調整するために付与する金額（マイナス金額もあります）をいいます。</u></p> <p><u>□限月（げんげつ）</u>  <u>先物取引の期限が満了（取引期限）となる月のことです。期限が満了となる月の中で最も期限日が近い限月のことを一番限（当限、期近限月）、次に期限日が近い限月のことを二番限といいます。取引の期限が違っている複数の限月が、それぞれで違う価格で取引されています。</u></p> <p><u>□コンバージョン（こんぱーじょん）</u>          他の通貨への両替のことです。<u>日本円以外の通貨</u>で発生した損益を日本円にコンバージョン（両替取引）します。</p> <p><u>□参照原資産</u>          当社が参照している店頭デリバティブ取引の対象となる資産のことです。</p> <table border="1" data-bbox="271 1252 1111 1391"> <tr> <td><u>日本 225/JPY</u></td> <td><u>日経 225 先物</u></td> </tr> <tr> <td><u>米国 NY ダウ 30/USD</u></td> <td><u>NY ダウ先物</u></td> </tr> <tr> <td><u>米国ナスダック 100/USD</u></td> <td><u>NASDAQ100 先物</u></td> </tr> </table>	<u>日本 225/JPY</u>	<u>日経 225 先物</u>	<u>米国 NY ダウ 30/USD</u>	<u>NY ダウ先物</u>	<u>米国ナスダック 100/USD</u>	<u>NASDAQ100 先物</u>	<p>DMM CFD-Index 取引及びその受託に関する主要な用語の定義</p> <p><u>(新設)</u></p> <p><u>(新設)</u></p> <p><u>□コンバージョン（こんぱーじょん）</u>          他の通貨への両替のことです。<u>米ドル</u>で発生した損益を日本円にコンバージョン（両替取引）します。</p> <p><u>□参照原資産</u>          当社が参照している店頭デリバティブ取引の対象となる資産のことです。  <u>JPN225/JPY では、日経 225 先物です。</u>  <u>USDJ30/USD では、NY ダウ先物です。</u>  <u>NDQ100/USD では、NASDAQ100 先物です。</u></p>
<u>日本 225/JPY</u>	<u>日経 225 先物</u>						
<u>米国 NY ダウ 30/USD</u>	<u>NY ダウ先物</u>						
<u>米国ナスダック 100/USD</u>	<u>NASDAQ100 先物</u>						



<u>米国 S&amp;P500/USD</u>	<u>S&amp;P500 先物</u>	<u>SPX500/USD では、S&amp;P500 先物です。</u>
<u>ドイツ 40/EUR</u>	<u>ドイツ DAX 先物</u>	
<u>ユーロ 50/EUR</u>	<u>ユーロ・ストックス 50 先物</u>	
<u>イギリス 100/GBP</u>	<u>FTSE100 先物</u>	
<input type="checkbox"/> 参照市場 (さんしょうしじょう) 当社が参照している店頭デリバティブ取引の対象となる市場のこと です。		<input type="checkbox"/> 参照市場 (さんしょうしじょう) 当社が参照している店頭デリバティブ取引の対象となる市場のこと です。
<u>日本 225/JPY</u>	<u>CME (シカゴ・マーカンタイル取引所)</u>	<u>JPN225/JPY では、CME (シカゴ・マーカンタイル取引所) 及び SGX (シンガポール取引所) です。また、USDJ30/USD、NDQ100/USD、SPX500/USD では、いずれも CME となります。</u>
<u>米国 NY ダウ 30/USD</u>	<u>CME (シカゴ・マーカンタイル取引所)</u>	
<u>米国ナスダック 100/USD</u>	<u>CME (シカゴ・マーカンタイル取引所)</u>	
<u>米国 S&amp;P500/USD</u>	<u>CME (シカゴ・マーカンタイル取引所)</u>	
<u>ドイツ 40/EUR</u>	<u>EUREX (ドイツ取引所・ユーレックス)</u>	
<u>ユーロ 50/EUR</u>	<u>EUREX (ドイツ取引所・ユーレックス)</u>	
<u>イギリス 100/GBP</u>	<u>ICE (インターコンチネンタル取引所)</u>	
<u>(削除)</u>		<input type="checkbox"/> スワップポイント (すわっぷぽいんと) —Swap Point <u>スワップポイントとは、高金利通貨と低金利通貨の 2 通貨間の金利差調整額のことをいいます。ロールオーバーするごとに発生するため、決済による損益の結果は、銘柄価格の変動のほか、スワップポイントの変動にも影響を受けますので注意が必要です。</u>
<input type="checkbox"/> マージンカット (まーじんかっと) —Margin cut		<input type="checkbox"/> マージンカット (まーじんかっと) —Margin cut

毎営業日のマーケットクローズ後に、証拠金維持率判定を行っており、当該時点において証拠金維持率が100%を下回った場合、翌営業日のオープン時点で追加証拠金が発生します。当該翌営業日の22時59分までに追加証拠金額が0円とならない場合に、当該翌営業日の23時00分（マージンカットや他の注文が殺到した場合には、約定処理に時間を要する場合があります）に、お客様の全ての未決済ポジションを反対売買により強制決済することをいいます。

（例えば、金曜日のマーケットクローズ時点（銘柄により時間が異なります）で証拠金維持率が100%を下回っていた場合、翌営業日の22時59分（月曜夜）までに追加証拠金が0円とならなければ、月曜日23時00分にマージンカットとなります。）

□ロールオーバー（ろーるおーばー）

一般的に、先物取引やオプション取引において当限の取引最終日までに当限のポジションを次限月以降のポジションに乗り換える行為のことをいいます。当社のDMM CFD-Index取引では、保有している建玉を決済せず、翌営業日に持ち越すことをいいます。

（その他、省略）

（金融商品取引業者の概要及び苦情受付・苦情処理・紛争解決について省略）

令和4年8月27日 改訂

毎営業日のマーケットクローズ後に、証拠金維持率判定を行っており、当該時点において証拠金維持率が100%を下回った場合、翌営業日のオープン時点で追加証拠金が発生します。当該翌営業日の22時59分までに追加証拠金額が0円とならない場合に、当該翌営業日の23時00分（マージンカットや他の注文が殺到した場合には、約定処理に時間を要する場合があります）に、お客様の全ての未決済ポジションを反対売買により強制決済することをいいます。

（例えば、金曜日のマーケットクローズ時点（夏時間：土曜日04時50分、冬時間：土曜日05時50分）で証拠金維持率が100%を下回っていた場合、翌営業日の22時59分（月曜夜）までに追加証拠金が0円とならなければ、月曜日23時00分にマージンカットとなります。）

□ロールオーバー（ろーるおーばー）

DMM CFD-Index取引は2営業日後が決済期日となりますが、決済期日を自動的に繰り延べ、建玉（ポジション）を持ち続けられるようにするために行います。

（その他、省略）

（金融商品取引業者の概要及び苦情受付・苦情処理・紛争解決について省略）

<p>(反社会的勢力に対する基本方針 省略)</p>	<p>(反社会的勢力に対する基本方針 省略)</p>
----------------------------	----------------------------

新	旧
<p style="text-align: center;">店頭商品デリバティブ取引説明書 (DMM CFD-Commodity)</p> <p style="text-align: center;">店頭商品デリバティブ取引のリスク等重要事項について</p> <p>(1. ～9. 省略)</p> <p>10. DMM CFD-Commodity 取引のうち「<u>原油/USD</u>」、「<u>天然ガス/USD</u>」、「<u>コーン/USD</u>」及び「<u>大豆/USD</u>」は、当社では取引期限がなくお取引いただけますが、参照市場の最終営業日の前に当社が定める日において、提示する限月の交代を行います。そのため参照中の限月と次回参照予定の限月の価格差の調整を行います。</p> <p>(以下、省略)</p> <p style="text-align: center;">DMM CFD-Commodity 取引のリスクについて</p> <p>○追加証拠金制度及びマージンカットにおけるリスク</p> <p>毎営業日の証拠金維持率判定時刻において、証拠金維持率が 100% を下回った場合には、お客様の新規未約定注文及び出金予約は、全て取消処理されます。この取消処理を行った後にも証拠金維持率が 100% を下回っている場合、証拠金維持率が 100% に回復するために必要な追加証拠金が発生します。また、証拠金維持率の判定は、毎営業日終了時点の取引レートをもってメンテナンス中に判定しており、その後のレート変動等によりお客様の証拠金維持率が 100% 以上に回復し</p>	<p style="text-align: center;">店頭商品デリバティブ取引説明書 (DMM CFD-Commodity)</p> <p style="text-align: center;">店頭商品デリバティブ取引のリスク等重要事項について</p> <p>(1. ～9. 省略)</p> <p>10. DMM CFD-Commodity 取引のうち「<u>OIL/USD</u>」、「<u>天然ガス/USD</u>」、「<u>コーン/USD</u>」及び「<u>大豆/USD</u>」は、当社では取引期限がなくお取引いただけますが、参照市場の最終営業日の前に当社が定める日において、提示する限月の交代を行います。そのため参照中の限月と次回参照予定の限月の価格差の調整を行います。</p> <p>(以下、省略)</p> <p style="text-align: center;">DMM CFD-Commodity 取引のリスクについて</p> <p>○追加証拠金制度及びマージンカットにおけるリスク</p> <p>毎営業日の証拠金維持率判定時刻において、証拠金維持率が 100% を下回った場合には、お客様の新規未約定注文及び出金予約は、全て取消処理されます。この取消処理を行った後にも証拠金維持率が 100% を下回っている場合、証拠金維持率が 100% に回復するために必要な追加証拠金が発生します。また、証拠金維持率の判定は、毎営業日終了時点の取引レートをもってメンテナンス中に判定しており、その後のレート変動等によりお客様の証拠金維持率が 100% 以上に回復したと</p>

たとしても、追加証拠金の解消とはなりません。お客様は追加証拠金発生 の判定となったメンテナンス明けの営業日の 22 時 59 分までに、追加証拠金をお客様の本取引口座へ入金若しくは保有建玉の決済等により追加証拠金を解消しない限り、23 時 00 分をもって全ての未決済ポジションが反対売買により強制決済 (マージンカット) されます (マージンカットは、原則として当該注文が執行された時にお客様に配信している価格で約定しますが、マージンカットや他の注文が殺到した場合には、約定処理に時間を要する場合があります)。強制決済時に約定することができる有効な取引レートがなかった場合又は取引時間外の銘柄については強制決済待ちとなり、約定することができる有効な取引レートが配信されたとき又は翌営業日の取引再開時に強制決済されます。翌営業日が各国の祝祭日等で休場の場合は、休場明けの取引再開時に強制決済されます。なお、強制決済待ちとなった場合、強制決済が完了するまで、追加の入金を行ったとしても追加証拠金は解消されず、新規の取引も行うことはできません。また、強制決済が完了するまでの間の相場変動によっては、強制決済時に発生する損失の額が証拠金の額を上回ることがあります。

振込入金の際に取引口座名義人名と振込名義人名に相違がある場合、クイック入金エラーとなった場合、入金が即座に反映されない場合や、金融機関が休業日である場合など、入金期限までに入金の確認が取れない場合においても、全ての未決済ポジションは反対売買により強制決済されます。なお、DMM CFD-Index、DMM CFD-Commodity 取引の区分ごとにそれぞれ個別の管理となり、損益は合算されません。マージンカットルールもそれぞれ個別に計算され執行されます。

しても、追加証拠金の解消とはなりません。お客様は追加証拠金発生 の判定となったメンテナンス明けの営業日の 22 時 59 分までに、追加証拠金をお客様の本取引口座へ入金若しくは保有建玉の決済等により追加証拠金を解消しない限り、23 時 00 分をもって全ての未決済ポジションが反対売買により強制決済 (マージンカット) されます (マージンカットは、原則として当該注文が執行された時にお客様に配信している価格で約定しますが、マージンカットや他の注文が殺到した場合には、約定処理に時間を要する場合があります。また、流動性の低下等により、配信レートの更新が行われない場合は、配信レートの更新が行われるまで約定が遅延することがあります)。振込入金の際に取引口座名義人名と振込名義人名に相違がある場合、クイック入金エラーとなった場合、入金が即座に反映されない場合や、金融機関が休業日である場合など、入金期限までに入金の確認が取れない場合においても、全ての未決済ポジションは反対売買により強制決済されます。なお、DMM CFD-Index、DMM CFD-Commodity 取引の区分ごとにそれぞれ個別の管理となり、損益は合算されません。マージンカットルールもそれぞれ個別に計算され執行されます。

## ○金利変動リスク

金利は、各国の景気や政策などの様々な要因による金利情勢を反映した市場金利の変化に応じて日々変化します。そのため、「金スポット/USD」及び「銀スポット/USD」については、その時々<sup>の</sup>金利水準によって、金利調整額の受取又は支払いの金額が変動し、場合によっては受け払いの方向が逆転するリスクもあります。また、これに伴い追加の資金が必要になったり、ロスカットラインが近くなったりする可能性もあります。金利調整額の受払いは、お客様がポジションを決済するまで発生します。

## ○限月リスク

「原油/USD」、「天然ガス/USD」、「コーン/USD」及び「大豆/USD」は、当社では取引期限がなくお取引いただけますが、参照する市場の限月に係る最終営業日の前に当社が定める営業日において、提示する限月の交代を行います。そのため参照中の限月と翌営業日以降参照する限月の価格差に相当する調整（価格調整）を行います。価格調整の額（価格調整額）は、価格調整を行う直前の営業日の当社が定める時間帯における参照中の限月と翌営業日以降参照する限月の価格差をもとに決定し、決定された調整額の通知は同営業日終了後に当社ホームページや取引画面等で行います。価格調整額決定後の各限月の価格差の変動によっては、お客様に損失が発生する可能性があります。また、価格調整額の受払いは当該外貨ではなく、日本円でなされることから、日本円に換算する際の為替リスク（コンバージョンリスク）があります。加えて、限月の交代により、提示する価格が大きく上昇する場合があります。

## ○金利変動リスク

金利は、各国の景気や政策などの様々な要因による金利情勢を反映した市場金利の変化に応じて日々変化します。そのため、その時々<sup>の</sup>金利水準によって、スワップポイントの受取又は支払いの金額が変動し、場合によっては受け払いの方向が逆転するリスクもあります。また、これに伴い追加の資金が必要になったり、ロスカットラインが近くなったりする可能性もあります。スワップポイントの受払いは、お客様がポジションを決済するまで発生します。

## ○限月リスク

「OIL/USD」は、当社では取引期限がなくお取引いただけますが、参照市場の最終営業日の前に当社が定める日において、提示する限月の交代を行います。そのため参照中の限月と次回参照予定の限月の価格差の調整を行います。価格調整額は、価格調整を行う直前の営業日の当社が定める時間帯における参照中の限月と次回参照予定の限月の価格差をもとに決定し、決定された調整額の通知は同営業日終了後に当社ホームページ上で行います。価格調整額決定後の各限月の価格差の変動によっては、お客様に損失が発生する可能性があります。また、価格調整額の受払いは当該外貨ではなく、日本円でなされることから、日本円に換算する際の為替リスク（コンバージョンリスク）があります。加えて、限月の交代により、提示する価格が大きく上昇する場合がありますが、この場合には必要証拠金額も大きく上昇し、それによりロスカットルールが適用される場合があることにも留意下さい。

<p>りますが、この場合には必要証拠金額も大きく上昇し、それによりロスカットルールが適用される場合があることにも留意下さい。</p> <p>なお、提示する限月の交代を行う日程については、決定次第、事前に当社ホームページや取引画面等に掲載いたしますが、当社の判断により同月に複数回行われる場合や、市況の動向等によっては緊急的に実施する場合があります。</p> <p>○当社 DMM CFD- Commodity 取引システムの利用に係るリスクについて</p> <p>((1) 省略)</p> <p>(2) スプレッドについて</p> <p><u>当社が提示するレートには、買付価格（アスク）と売付価格（ビッド）の価格差（スプレッド）があります。当該スプレッドの幅は一定ではなく、主要国の祝日や取引時間の終了前後、経済指標の発表時など、市場環境の変化や流動性の低下等又はカバー先等から当社が受ける配信レートの状況等</u>により、スプレッドが広がる場合があります。</p> <p>((3) ア～イ 逆指値注文まで省略)</p> <p>ウ 指値注文</p> <p>DMM CFD-Commodity 取引サービスにおいて、指値注文は、市場レートがお客様のポジションに対し急激にかつ大きく変動した場</p>	<p>なお、提示する限月の交代を行う日程については、決定次第、事前に当社ホームページ上に掲載いたしますが、当社の判断により同月に複数回行われる場合や、市況の動向等によっては緊急的に実施する場合、<u>反対に限月の交代を行わない場合</u>もあります。</p> <p>○当社 DMM CFD- Commodity 取引システムの利用に係るリスクについて</p> <p>((1) 省略)</p> <p>(2) <u>スプレッドの原則固定</u>について</p> <p><u>当社において、スプレッドを原則固定とするとは、配信レートにおけるスプレッドが原則固定であることを指しますが、主要国の祝日や取引時間の終了前後、経済指標の発表時など、市場環境の変化や流動性の低下等により、スプレッドが広がる場合があります。これは、カバー先との取引が通常よりも困難となる可能性があるためです。また、お客様の約定の結果による実質的なスプレッドが提示スプレッドと必ずしも合致しない場合があります。</u></p> <p>((3) ア～イ 逆指値注文まで省略)</p> <p>ウ 指値注文</p> <p>DMM CFD-Commodity 取引サービスにおいて、指値注文は、市場レートがお客様のポジションに対し急激にかつ大きく変動した場</p>
---	--

合や、指値注文が有効な状態で営業日をまたぎ、前営業日のクローズレートと翌営業日のオープンレートで乖離がある場合等においても、原則として指値価格での約定となるため、当社レート履歴に記載のないレートで約定することがあります（週明けに当社が初めて配信する価格が、お客様の指値注文の価格に達していた場合のみ、当該初めて配信する取引レートで約定します）。これには、限月の交代により提示する価格がかい離して配信された場合も含まれます。また、指値注文は、相場状況又は取引方法並びに取引数量等によって、指定の価格に達しても約定しない場合があります。

なお、同一方向（売買の別）で同一銘柄の指値注文において、同一価格での注文上限は、新規、決済の別を問わず 200Lot となります。

(以下、省略)

#### DMM CFD-Commodity 取引の仕組みについて

当社による DMM CFD-Commodity 取引は、商品先物取引法その他の関係法令及び日本商品先物取引協会の規則を遵守して行います。

DMM CFD-Commodity 取引は、お客様が所定の証拠金を当社に事前に預け入れることにより、銘柄の売買取引を行う DMM CFD-Commodity 取引であり、当該売買の目的となっている銘柄の新規の売りもしくは買い、これらに対する決済の売りもしくは買いによる差金の授受によって決済する取引です。DMM CFD-Commodity 取引にはこの決

合や、指値注文が有効な状態で営業日をまたぎ、前営業日のクローズレートと翌営業日のオープンレートで乖離がある場合等においても、原則として指値価格での約定となるため、当社レート履歴に記載のないレートで約定することがあります（週明けに当社が初めて配信する価格が、お客様の指値注文の価格に達していた場合のみ、当該初めて配信する取引レートで約定します）。これには、「OIL/USD」において提示する限月の交代により、価格がかい離して配信された場合も含まれます。また、指値注文は、相場状況又は取引方法並びに取引数量等によって、指定の価格に達しても約定しない場合があります。

なお、同一方向（売買の別）で同一銘柄の指値注文において、同一価格での注文上限は、新規、決済の別を問わず 200Lot となります。

(以下、省略)

#### DMM CFD-Commodity 取引の仕組みについて

当社による DMM CFD-Commodity 取引は、商品先物取引法その他の関係法令及び日本商品先物取引協会の規則を遵守して行います。

DMM CFD-Commodity 取引は、お客様が所定の証拠金を当社に事前に預け入れることにより、銘柄の売買取引を行う DMM CFD-Commodity 取引であり、当該売買の目的となっている銘柄の新規の売りもしくは買い、これらに対する決済の売りもしくは買いによる差金の授受によって決済する取引です。DMM CFD-Commodity 取引にはこの決済による売



<p>済による売買損益の他に<u>金利調整額及び</u>価格調整額による損益が発生します。</p> <p>口座開設について （１．～２．省略）</p> <p>３．当社が定める基準を満たしていること。当社の基準の主なものは以下のとおりです。          ≪個人のお客様の場合≫          ((1)～(2)省略)</p> <p>(3) 日本国内に居住する満 18 歳以上（高校生を除く）<u>満</u> 75 歳未満の行為能力を有する個人であること。          (以下、省略)</p> <p>(≪法人のお客様の場合≫ 省略)</p> <p>&lt;取引担当者基準&gt;          ○日本国内に居住する満 18 歳以上（高校生を除く）<u>満</u> 75 歳未満の行為能力を有する個人であること。          (その他、省略)</p> <p>４．口座開設審査において、お客様のご本人の確認をする目的で、当社の定める書類を提出していただくことを要します。本人確認書類の種</p>	<p>買損益の他に<u>金利と配当等を加味したスワップポイント（価格調整額を含む。以下同じ）</u>による損益が発生します。</p> <p>口座開設について （１．～２．省略）</p> <p>３．当社が定める基準を満たしていること。当社の基準の主なものは以下のとおりです。          ≪個人のお客様の場合≫          ((1)～(2)省略)</p> <p>(3) 日本国内に居住する満 18 歳以上（高校生を除く）75 歳未満の行為能力を有する個人であること。          (以下、省略)</p> <p>(≪法人のお客様の場合≫ 省略)</p> <p>&lt;取引担当者基準&gt;          ○日本国内に居住する満 18 歳以上（高校生を除く）75 歳未満の行為能力を有する個人であること。          (その他、省略)</p> <p>４．口座開設審査において、お客様のご本人の確認をする目的で、当社の定める書類を提出していただくことを要します。本人確認書類の種類</p>
---	---

<p>類については、当社ホームページでご確認ください。なお、ご提出頂いた書類は返却致しません。</p> <p>(当社の価格変動リスク管理について)</p> <p>お取引について</p> <p>1. 取引の対象</p> <p>DMM CFD-Commodity 取引で取扱う銘柄は以下のとおりです。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;"><u>原油/USD</u></td> <td style="text-align: center;"><u>金スポット/USD</u></td> <td style="text-align: center;"><u>銀スポット/USD</u></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><u>天然ガス/USD</u></td> <td style="text-align: center;"><u>コーン/USD</u></td> <td style="text-align: center;"><u>大豆/USD</u></td> </tr> </table> <p>2. 取引単位</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;"><u>銘柄</u></th> <th style="text-align: center;"><u>取引単位</u></th> <th style="text-align: center;"><u>銘柄</u></th> <th style="text-align: center;"><u>取引単位</u></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;"><u>原油/USD</u></td> <td style="text-align: center;"><u>10単位 (1Lot)</u></td> <td style="text-align: center;"><u>天然ガス/USD</u></td> <td style="text-align: center;"><u>100単位 (1Lot)</u></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><u>金スポット/USD</u></td> <td style="text-align: center;"><u>1単位 (1Lot)</u></td> <td style="text-align: center;"><u>コーン/USD</u></td> <td style="text-align: center;"><u>1単位 (1Lot)</u></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><u>銀スポット/USD</u></td> <td style="text-align: center;"><u>10単位</u></td> <td style="text-align: center;"><u>大豆/USD</u></td> <td style="text-align: center;"><u>1単位 (1Lot)</u></td> </tr> </tbody> </table> <p>(以下、省略)</p> <p>3. 呼び値の単位</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;"><u>銘柄</u></th> <th style="text-align: center;"><u>呼値</u></th> <th style="text-align: center;"><u>通貨</u></th> <th style="text-align: center;"><u>銘柄</u></th> <th style="text-align: center;"><u>呼値</u></th> <th style="text-align: center;"><u>通貨</u></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;"><u>原油/USD</u></td> <td style="text-align: center;"><u>0.001ドル</u></td> <td style="text-align: center;"><u>USD</u></td> <td style="text-align: center;"><u>天然ガス/USD</u></td> <td style="text-align: center;"><u>0.001ドル</u></td> <td style="text-align: center;"><u>USD</u></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><u>金スポット/USD</u></td> <td style="text-align: center;"><u>0.1ドル</u></td> <td style="text-align: center;"><u>USD</u></td> <td style="text-align: center;"><u>コーン/USD</u></td> <td style="text-align: center;"><u>0.1ドル</u></td> <td style="text-align: center;"><u>USD</u></td> </tr> </tbody> </table>	<u>原油/USD</u>	<u>金スポット/USD</u>	<u>銀スポット/USD</u>	<u>天然ガス/USD</u>	<u>コーン/USD</u>	<u>大豆/USD</u>	<u>銘柄</u>	<u>取引単位</u>	<u>銘柄</u>	<u>取引単位</u>	<u>原油/USD</u>	<u>10単位 (1Lot)</u>	<u>天然ガス/USD</u>	<u>100単位 (1Lot)</u>	<u>金スポット/USD</u>	<u>1単位 (1Lot)</u>	<u>コーン/USD</u>	<u>1単位 (1Lot)</u>	<u>銀スポット/USD</u>	<u>10単位</u>	<u>大豆/USD</u>	<u>1単位 (1Lot)</u>	<u>銘柄</u>	<u>呼値</u>	<u>通貨</u>	<u>銘柄</u>	<u>呼値</u>	<u>通貨</u>	<u>原油/USD</u>	<u>0.001ドル</u>	<u>USD</u>	<u>天然ガス/USD</u>	<u>0.001ドル</u>	<u>USD</u>	<u>金スポット/USD</u>	<u>0.1ドル</u>	<u>USD</u>	<u>コーン/USD</u>	<u>0.1ドル</u>	<u>USD</u>	<p>については、当社ホームページ(<a href="https://fx.dmm.com">https://fx.dmm.com</a>)でご確認ください。なお、ご提出頂いた書類は返却致しません。</p> <p>(当社の価格変動リスク管理について)</p> <p>お取引について</p> <p>1. 取引の対象</p> <p>DMM CFD-Commodity 取引で取扱う銘柄は以下のとおりです。</p> <p style="text-align: center;"><b>● <u>OIL/USD</u>    ● <u>GOLD/USD</u>    ● <u>SILVER/USD</u></b></p> <p>2. 取引単位</p> <p><u>OIL/USDは10単位 (1Lot) とします。</u></p> <p><u>GOLD/USDは1単位 (1Lot) とします。</u></p> <p><u>SILVER/USDは10単位 (1Lot) とします。</u></p> <p>(以下、省略)</p> <p>3. 呼び値の単位</p> <p><u>呼び値の最小変動幅は、</u></p> <p><u>OIL/USD は1単位あたり 0.001 ポイント (1Lotあたり 0.01米ドルに相当) とします。</u></p>
<u>原油/USD</u>	<u>金スポット/USD</u>	<u>銀スポット/USD</u>																																							
<u>天然ガス/USD</u>	<u>コーン/USD</u>	<u>大豆/USD</u>																																							
<u>銘柄</u>	<u>取引単位</u>	<u>銘柄</u>	<u>取引単位</u>																																						
<u>原油/USD</u>	<u>10単位 (1Lot)</u>	<u>天然ガス/USD</u>	<u>100単位 (1Lot)</u>																																						
<u>金スポット/USD</u>	<u>1単位 (1Lot)</u>	<u>コーン/USD</u>	<u>1単位 (1Lot)</u>																																						
<u>銀スポット/USD</u>	<u>10単位</u>	<u>大豆/USD</u>	<u>1単位 (1Lot)</u>																																						
<u>銘柄</u>	<u>呼値</u>	<u>通貨</u>	<u>銘柄</u>	<u>呼値</u>	<u>通貨</u>																																				
<u>原油/USD</u>	<u>0.001ドル</u>	<u>USD</u>	<u>天然ガス/USD</u>	<u>0.001ドル</u>	<u>USD</u>																																				
<u>金スポット/USD</u>	<u>0.1ドル</u>	<u>USD</u>	<u>コーン/USD</u>	<u>0.1ドル</u>	<u>USD</u>																																				

銀スポット/USD	0.001ドル	USD	大豆/USD	0.1ドル	USD
(4. ～5. 省略)			(4. ～5. 省略)		
6. ロールオーバー (決済日の繰延) <u>と価格調整額</u>			6. ロールオーバー (決済日の繰延)		
1) 保有する建玉の決済を行わない場合は、建玉を毎営業日自動的に翌営業日へのロールオーバーを実施します。ロールオーバーは、「11. 取引時間」に記載の「メンテナンス時間」に実施されます。			保有する建玉の決済を行わない場合は、建玉を毎営業日自動的に翌営業日にロールオーバーします。ロールオーバーは、「11. 取引時間」に記載の「メンテナンス時間」に実施されます。		
2) 上記1) に規定するロールオーバーのうち、「原油/USD」、「天然ガス/USD」、「コーン/USD」及び「大豆/USD」の取引については、参照する市場の限月に係る最終営業日の前に当社が定める営業日において、当該限月の交代を行うため、参照中の限月と翌営業日以降参照する限月の価格差に相当する調整 (価格調整) を行います。価格調整額は、価格調整を行う直前の営業日の当社が定める時間帯における参照中の限月と翌営業日以降参照する限月の価格差をもとに決定いたします。			OIL/USD の転売又は買戻しによる決済を行わない場合は、当社では取引期限がなくお取引いただけますが、参照市場の最終営業日の前に当社が定める日において、提示する限月の交代を行います。そのため参照中の限月と次回参照予定の限月の価格差の調整を行います。価格調整額は、価格調整を行う直前の営業日の当社が定める時間帯における参照中の限月と次回参照予定の限月の価格差をもとに決定し、決定された調整額の通知は同営業日終了後に当社ホームページ上で行います。価格調整額決定後の各限月の価格差の変動によっては、お客様に損失が発生する可能性があります。また、価格調整額の受払いは当該外貨ではなく、日本円でなされることから、日本円に換算する際の為替リスク (コンバージョンリスク) があります。加えて、限月の交代により、提示する価格が大きく上昇する場合がありますが、この場合には必要証拠金額も大きく上昇し、それによりロスカットルールが適用される場合があることにも留意下さい。		
3) 決定された価格調整額の通知は同営業日終了後に当社ホームページや取引画面等で行います。価格調整額決定後の各限月の価格差の変動によっては、お客様に損失が発生する可能性があります。					
4) 価格調整額の受払いは、限月の交代を行う最終営業日終了後から、翌営業日開始までに行われますが、当該外貨ではなく、日本円でなされることから、日本円に換算する際の為替リスク (コンバージョンリスク) があります。加えて、限月の交代により、提示する価格が大きく上昇す					

<p>る場合がありますが、この場合には必要証拠金額も大きく上昇し、それによりロスカットルールが適用される場合があることにも留意下さい。</p> <p><b>5) 提示する限月の交代を行う日程については、決定次第、事前に当社ホームページや取引画面等に掲載いたしますが、当社の判断により同月に複数回行われる場合や、市況の動向等によっては緊急に実施する場合、反対に限月の交代を行わない場合もあります。</b></p> <p><b>6) 価格調整額の計算は、以下の通りとなります。</b> (内容省略)</p> <p>例) <u>原油/USD</u>において参照中の限月価格 (76.00)、次回参照予定の限月価格 (76.30)、USD/JPYの評価レートが90.000だった場合、1Lotあたりの価格調整額 = <math>(76.00 - 76.30) \times 10 \times 90.000 = -270</math> (円) 買いポジションに対して-270円を計上、売りポジションに対して+270円を計上します。</p> <p><b>7. 金利調整額</b> 「<u>金利調整額</u>」とは、<u>スポット参照銘柄 (金スポット/USD、銀スポット/USD)</u> の保有建玉をロールオーバーした場合に発生する金利等の調整額をいい、その額は当社が決定します。実際にお客様に付与される金利調整額は、当社ホームページや取引画面等で公表いたします。</p> <p><b>8. 追加証拠金制度</b> (1) ~ (5) 省略)</p>	<p><u>なお</u>、提示する限月の交代を行う日程については、決定次第、事前に当社ホームページ上に掲載いたしますが、当社の判断により同月に複数回行われる場合や、市況の動向等によっては緊急に実施する場合、反対に限月の交代を行わない場合もあります。</p> <p>(内容省略)</p> <p>例) <u>OIL/USD</u> において参照中の限月価格 (76.00)、次回参照予定の限月価格 (76.30)、USD/JPY の評価レートが 90.000 だった場合、1Lot あたりの価格調整額 = <math>(76.00 - 76.30) \times 10 \times 90.000 = -270</math> (円) 買いポジションに対して-270円を計上、売りポジションに対して+270円を計上します。</p> <p><b>7. <u>スワップポイント</u></b> 「<u>スワップポイント</u>」とは、ロールオーバーした場合、<u>ロール金額 (終値×数量)</u> に金利と配当利回り、リースレート等を調整した金利を乗じて算出され日々発生します。実際にお客様に付与されるスワップポイントは、当社ホームページ等で公表いたします。</p> <p><b>8. 追加証拠金制度</b> (1) ~ (5) 省略)</p>
---	--

<p>6) <u>強制決済時に約定することができる有効な取引レートがなかった場合又は取引時間外の銘柄については強制決済待ちとなり、約定することができる有効な取引レートが配信されたとき又は翌営業日の取引再開時に強制決済されます。翌営業日が各国の祝祭日等で休場の場合は、休場明けの取引再開時に強制決済されます。なお、強制決済待ちとなった場合、強制決済が完了するまで、追加の入金を行ったとしても追加証拠金は解消されず、新規の取引も行うことはできません。</u></p> <p>7) (内容省略)</p> <p>8) (内容省略)</p> <p>9) (内容省略)</p> <p>(9. ～10. 省略)</p> <p>11. 取引時間 取引時間及びメンテナンス時間につきましては、当社ホームページをご覧ください。 (以下、省略)</p> <p>12. 注文の種類 (1) 【ストリーミング注文】まで省略)</p> <p>【指値注文】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>当注文は、お客様が指定した価格に対して、お客様に配信する価格が同一となるか、若しくはお客様が指定した価格を超えたとき</li> </ul>	<p>(新設)</p> <p>6) (内容省略)</p> <p>7) (内容省略)</p> <p>8) (内容省略)</p> <p>(9. ～10. 省略)</p> <p>11. 取引時間 取引時間及びメンテナンス時間につきましては、当社ホームページ (<a href="https://fx.dmm.com/cfd/session/">https://fx.dmm.com/cfd/session/</a>) をご覧ください。 (以下、省略)</p> <p>12. 注文の種類 (1) 【ストリーミング注文】まで省略)</p> <p>【指値注文】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>当注文は、お客様が指定した価格に対して、お客様に配信する価格が同一となるか、若しくはお客様が指定した価格を超えたとき</li> </ul>
--	---

に、お客様が指定した価格で約定します。従って、直前に配信した価格とかい離した価格が配信された場合等には、配信価格の履歴にない価格で約定することがあります。これには、限月の交代により提示する価格がかい離して配信された場合も含まれ、当該配信された価格がお客様の指定した価格に達している場合には、お客様が指定した価格で約定されます。ただし、週明けに当社が初めて配信する価格が、お客様の指定した価格よりお客様にとって有利な価格の場合には、お客様が指定した価格ではなく、当該週明けに当社が初めて配信する価格で約定します。

（その他、省略）

#### 【逆指値注文】

- 当注文が売り注文の場合は、お客様が指定した価格以下のビッド価格、買い注文の場合は、お客様が指定した価格以上のアスク価格が配信されたとき、原則として、当該配信された価格をもって約定します。これには、限月の交代により提示する価格がかい離して配信された場合も含まれます。ただし、約定処理に時間を要する場合等には、当該配信された価格以外の価格で約定することがあります。なお、週明けに当社が初めて配信する価格が、お客様の逆指値注文の執行の条件を満たしている場合は、原則として、当該初めて配信する取引レートで約定します。

（その他、省略）

### 1 3. 取引方法について

に、お客様が指定した価格で約定します。従って、直前に配信した価格とかい離した価格が配信された場合等には、配信価格の履歴にない価格で約定することがあります。これには、「OIL/USD」において提示する限月の交代により、価格がかい離して配信された場合も含まれ、当該配信された価格がお客様の指定した価格に達している場合には、お客様が指定した価格で約定されます。ただし、週明けに当社が初めて配信する価格が、お客様の指定した価格よりお客様にとって有利な価格の場合には、お客様が指定した価格ではなく、当該週明けに当社が初めて配信する価格で約定します。

（その他、省略）

#### 【逆指値注文】

- 当注文が売り注文の場合は、お客様が指定した価格以下のビッド価格、買い注文の場合は、お客様が指定した価格以上のアスク価格が配信されたとき、原則として、当該配信された価格をもって約定します。ただし、約定処理に時間を要する場合等には、当該配信された価格以外の価格で約定することがあります。なお、週明けに当社が初めて配信する価格が、お客様の逆指値注文の執行の条件を満たしている場合は、原則として、当該初めて配信する取引レートで約定します。

（その他、省略）

### 1 3. 取引方法について

<p>当社が提供する DMM CFD-Commodity 取引はインターネットを通じ、各種端末にて行われます。従って、お客様は本取引を利用するにあたり、お客様の責任で以下に掲げる使用機器及び回線に関する推奨環境を準備する必要があります。当社の推奨環境については、当社ホームページでご確認ください。</p> <p>（以下、省略）</p> <p>（14. 省略）</p> <p>15. 証拠金</p> <p>（（1）～（3））</p> <p>（4）評価損益・<u>価格調整額</u>・<u>金利調整額</u>の取扱い</p> <p>当社が行う値洗いにより発生する<u>建玉評価損益及び価格調整により付与された価格調整額並びに金利調整額は、評価損益に反映され、純資産額及び証拠金維持率に影響します。</u></p> <p>（5）用語の説明</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">評価損益</td> <td>その時点のポジションに対する未決済<u>価格調整額及び未決済金利調整額</u>を含む評価額</td> </tr> <tr> <td>建玉評価損益</td> <td>その時点のポジションに対する評価額（<u>価格調整額、金利調整額</u>含まず）</td> </tr> </table> <p>（その他、省略）</p> <p>16. 証拠金等の入金・出金</p>	評価損益	その時点のポジションに対する未決済 <u>価格調整額及び未決済金利調整額</u> を含む評価額	建玉評価損益	その時点のポジションに対する評価額（ <u>価格調整額、金利調整額</u> 含まず）	<p>当社が提供する DMM CFD-Commodity 取引はインターネットを通じ、各種端末にて行われます。従って、お客様は本取引を利用するにあたり、お客様の責任で以下に掲げる使用機器及び回線に関する推奨環境を準備する必要があります。当社の推奨環境については、当社ホームページでご確認ください。<u>(<a href="https://fx.dmm.com/support/spec/result/">https://fx.dmm.com/support/spec/result/</a>)</u></p> <p>（以下、省略）</p> <p>（14. 省略）</p> <p>15. 証拠金</p> <p>（（1）～（3））</p> <p>（4）評価損益及びスワップポイントの取扱い</p> <p>当社が行う値洗いにより発生する評価損益及び<u>建玉のロールオーバーに伴い発生するスワップポイントは、証拠金預託額に現金部分として加算又は減算されます。</u></p> <p>（5）用語の説明</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">評価損益</td> <td>その時点のポジションに対する未決済<u>スワップポイント</u>を含む評価額</td> </tr> <tr> <td>建玉評価損益</td> <td>その時点のポジションに対する評価額（<u>スワップポイント</u>含まず）</td> </tr> </table> <p>（その他、省略）</p> <p>16. 証拠金等の入金・出金</p>	評価損益	その時点のポジションに対する未決済 <u>スワップポイント</u> を含む評価額	建玉評価損益	その時点のポジションに対する評価額（ <u>スワップポイント</u> 含まず）
評価損益	その時点のポジションに対する未決済 <u>価格調整額及び未決済金利調整額</u> を含む評価額								
建玉評価損益	その時点のポジションに対する評価額（ <u>価格調整額、金利調整額</u> 含まず）								
評価損益	その時点のポジションに対する未決済 <u>スワップポイント</u> を含む評価額								
建玉評価損益	その時点のポジションに対する評価額（ <u>スワップポイント</u> 含まず）								

<p>(1) 証拠金等の入金</p> <p>DMM CFD-Commodity 取引のお取引に関して必要な証拠金は、<u>パソコン版取引ツール (DMM CFD PLUS) 又はスマートフォン取引ツール</u>からクイック入金により送金をいただくか (パソコン版取引ツール <u>DMM CFD STANDARD</u> からはクイック入金を行えません)、DMM CFD-Index、DMM FX、DMM 株及び DMM バヌーシーのいずれかの取引口座に送金した後、お客様の DMM CFD-Commodity 取引口座への振替処理によりご入金いただけます。</p> <p>(以下、省略)</p> <p>(2) 証拠金等の出金</p> <p>DMM CFD-Commodity 取引口座の出金可能額を出金する場合は、<u>パソコン版取引ツール (DMM CFD PLUS) 又はスマートフォン取引ツール</u>より出金予約を行うか (パソコン版取引ツール <u>DMM CFD STANDARD</u> からは出金予約は行えません)、お客様が DMM CFD-Index、DMM FX、DMM 株及び DMM バヌーシーのいずれかの取引口座に出金可能額の振替処理を行った後、当該振替後の取引口座より出金予約を行うことでご出金いただけます。</p> <p>(以下、省略)</p> <p>17. 決済に伴う金銭の授受</p> <p>( 1) ~ 2) 省略</p> <p>3) ポジションの反対売買に伴うお客様と当社の間金銭の授受は、次の計算式により算出した金銭を授受します。</p>	<p>(1) 証拠金等の入金</p> <p>DMM CFD-Commodity 取引のお取引に関して必要な証拠金は、スマートフォン取引ツールからクイック入金により送金をいただくか (パソコン版取引ツールからはクイック入金を行えません)、DMM CFD-Index、DMM FX、DMM 株及び DMM バヌーシーのいずれかの取引口座に送金した後、お客様の DMM CFD-Commodity 取引口座への振替処理によりご入金いただけます。</p> <p>(以下、省略)</p> <p>(2) 証拠金等の出金</p> <p>DMM CFD-Commodity 取引口座の出金可能額を出金する場合は、スマートフォン取引ツールより出金予約を行うか (パソコン版取引ツールからは出金予約は行えません)、お客様が DMM CFD-Index、DMM FX、DMM 株及び DMM バヌーシーのいずれかの取引口座に出金可能額の振替処理を行った後、当該振替後の取引口座より出金予約を行うことでご出金いただけます。</p> <p>(以下、省略)</p> <p>17. 決済に伴う金銭の授受</p> <p>( 1) ~ 2) 省略</p> <p>3) ポジションの反対売買に伴うお客様と当社の間金銭の授受は、次の計算式により算出した金銭を授受します。</p>
--	--



<p>(約定価格差(※)×取引数量) + 反対売買の対象ポジションに係る <b>価格調整額、金利調整額</b></p> <p>※ 約定価格差とは、ポジションの反対売買に係る約定価格と、当該ポジションの反対売買の対象となった新規の買付取引又は新規の売付取引に係る約定価格との差をいいます。</p> <p>18. システム障害</p> <p>システム障害とは、お客様がパソコン、<u>スマートフォン等により当社の取引システム</u>を通じてご注文いただけない状態や、お取引に係るシステムの誤作動、誤表示等が発生し、かつ当社取引システムに不具合があると当社が判断した場合をいいます。</p> <p>(以下、省略)</p> <p>(19. ～ 21. 省略)</p> <p>22. 両建</p> <p>DMM CFD-Commodity 取引では両建取引が可能です。両建とは、お客様が DMM CFD-Commodity 取引において同一銘柄で買いポジションと売りポジションの両方を同時に持つことをいいます。両建取引は<b>金利調整額</b>のスプレッドにより逆ザヤが生じること、また、反対売買時にスプレッドによるコストをお客様が二重に負担すること等により、経済合理性を欠く取引でありますので、当社ではお勧めいたしません。お客様自らの意思によりお取引をお願いいたします。</p> <p>(23. ～ 25. 省略)</p>	<p>(約定価格差(※)×取引数量) + 反対売買の対象ポジションに係る <b>スワップポイント</b></p> <p>※ 約定価格差とは、ポジションの反対売買に係る約定価格と、当該ポジションの反対売買の対象となった新規の買付取引又は新規の売付取引に係る約定価格との差をいいます。</p> <p>18. システム障害</p> <p>システム障害とは、お客様がパソコンを通じてご注文いただけない状態や、お取引に係るシステムの誤作動、誤表示等が発生し、かつ当社取引システムに不具合があると当社が判断した場合をいいます。</p> <p>(以下、省略)</p> <p>(19. ～ 21. 省略)</p> <p>22. 両建</p> <p>DMM CFD-Commodity 取引では両建取引が可能です。両建とは、お客様が DMM CFD-Commodity 取引において同一銘柄で買いポジションと売りポジションの両方を同時に持つことをいいます。両建取引は<b>スワップ金利</b>のスプレッドにより逆ザヤが生じること、また、反対売買時にスプレッドによるコストをお客様が二重に負担すること等により、経済合理性を欠く取引でありますので、当社ではお勧めいたしません。お客様自らの意思によりお取引をお願いいたします。</p> <p>(23. ～ 25. 省略)</p>
---	---

<p>『損益計算の具体例』</p> <p>資金 10 万円で「<u>金スポット</u>/USD」の価格が USD1350.0 の時、10 ロット（1 ロット=1 トロイオンス）レバレッジ 20 倍で新規買い注文が成立（換算レートは USD/JPY=100 円）</p> <p>（※下記ケースでは、換算レートは変動せず、<u>金利調整額</u>は付与されていないものとします）</p> <p>（その他、省略）</p> <p>（DMM CFD-Commodity 取引の手続きについて 省略）</p> <p>（DMM CFD-Commodity 取引杭に関する禁止行為 省略）</p> <p>DMM CFD-Commodity 取引及びその受託に関する主要な用語の定義</p> <p><u>□エムエムビーティーユー（えむえむびーていーゆー）-MMBtu</u> <u>百万英国熱量単位</u>といい、<u>天然ガスの取引単位に用いられます。</u></p> <p>□価格調整額（かかくちょうせいがく）</p> <p>当社が定める日において提示する限月の交代を行う際、参照中の限月と次回参照予定の限月の価格差を調整するために付与する金額（マイナス金額もあります）をいいます。</p> <p><u>□金利調整額（きんりちょうせいがく）</u></p>	<p>『損益計算の具体例』</p> <p>資金 10 万円で「<u>GOLD</u>/USD」の価格が USD1350.0 の時、10 ロット（1 ロット=1 トロイオンス）レバレッジ 20 倍で新規買い注文が成立（換算レートは USD/JPY=100 円）</p> <p>（※下記ケースでは、換算レートは変動せず、<u>金利調整額</u>は付与されていないものとします）</p> <p>（その他、省略）</p> <p>（DMM CFD-Commodity 取引の手続きについて 省略）</p> <p>（DMM CFD-Commodity 取引杭に関する禁止行為 省略）</p> <p>DMM CFD-Commodity 取引及びその受託に関する主要な用語の定義</p> <p><u>(新設)</u></p> <p>□価格調整額（かかくちょうせいがく）</p> <p><u>OIL/USD の取引において</u>当社が定める日において提示する限月の交代を行い、参照中の限月と次回参照予定の限月の価格差の調整を行うことをいいます。</p> <p><u>(新設)</u></p>
---	---

<p><u>スポット参照銘柄 (金スポット/USD、銀スポット/USD) の建玉をロールオーバーした場合に発生する金利等の調整を行うために付与する金額 (マイナス金額もあります) をいいます。</u></p> <p><input type="checkbox"/> コンバージョン (こんぱーじょん) 他の通貨への両替のことで、<u>日本円以外の通貨</u>で発生した損益を日本円にコンバージョン (両替取引) します。</p> <p><input type="checkbox"/> 参照原資産 (さんしょうげんしさん) 当社が参照している、店頭商品デリバティブ取引の対象となる資産のことで、</p> <table border="1"> <tr> <td><u>原油/USD</u></td> <td><u>WTI (ウエスト・テキサス・インターミディエート) 原油先物</u></td> </tr> <tr> <td><u>金スポット/USD</u></td> <td><u>米ドル建て金スポット</u></td> </tr> <tr> <td><u>銀スポット/USD</u></td> <td><u>米ドル建て銀スポット</u></td> </tr> <tr> <td><u>天然ガス/USD</u></td> <td><u>天然ガス先物</u></td> </tr> <tr> <td><u>コーン/USD</u></td> <td><u>コーン先物</u></td> </tr> <tr> <td><u>大豆/USD</u></td> <td><u>大豆先物</u></td> </tr> </table> <p><input type="checkbox"/> 参照市場 (さんしょうしじょう) 参照原資産が取引されている市場のことで、</p> <table border="1"> <tr> <td><u>原油/USD</u></td> <td><u>CME (シカゴ・マーカンタイル取引所)</u></td> </tr> <tr> <td><u>金スポット/USD</u></td> <td><u>金スポット市場</u></td> </tr> <tr> <td><u>銀スポット/USD</u></td> <td><u>銀スポット市場</u></td> </tr> </table>	<u>原油/USD</u>	<u>WTI (ウエスト・テキサス・インターミディエート) 原油先物</u>	<u>金スポット/USD</u>	<u>米ドル建て金スポット</u>	<u>銀スポット/USD</u>	<u>米ドル建て銀スポット</u>	<u>天然ガス/USD</u>	<u>天然ガス先物</u>	<u>コーン/USD</u>	<u>コーン先物</u>	<u>大豆/USD</u>	<u>大豆先物</u>	<u>原油/USD</u>	<u>CME (シカゴ・マーカンタイル取引所)</u>	<u>金スポット/USD</u>	<u>金スポット市場</u>	<u>銀スポット/USD</u>	<u>銀スポット市場</u>	<p><input type="checkbox"/> コンバージョン (こんぱーじょん) 他の通貨への両替のことで、<u>米ドル</u>で発生した損益を日本円にコンバージョン (両替取引) します。</p> <p><input type="checkbox"/> 参照原資産 (さんしょうげんしさん) 当社が参照している、店頭商品デリバティブ取引の対象となる資産のことで、 <u>OIL/USD では、WTI (ウエスト・テキサス・インターミディエート) 原油先物です。</u> <u>GOLD/USD では、米ドル建ての金スポットです。</u> <u>SILVER/USD では、米ドル建ての銀スポットです。</u></p> <p><input type="checkbox"/> 参照市場 (さんしょうしじょう) 参照原資産が取引されている市場のことで、 <u>OIL/USD では、CME (シカゴ・マーカンタイル取引所) です。</u> <u>GOLD/USD では、金スポット市場です。</u> <u>SILVER/SUD では、銀スポット市場です。</u></p>
<u>原油/USD</u>	<u>WTI (ウエスト・テキサス・インターミディエート) 原油先物</u>																		
<u>金スポット/USD</u>	<u>米ドル建て金スポット</u>																		
<u>銀スポット/USD</u>	<u>米ドル建て銀スポット</u>																		
<u>天然ガス/USD</u>	<u>天然ガス先物</u>																		
<u>コーン/USD</u>	<u>コーン先物</u>																		
<u>大豆/USD</u>	<u>大豆先物</u>																		
<u>原油/USD</u>	<u>CME (シカゴ・マーカンタイル取引所)</u>																		
<u>金スポット/USD</u>	<u>金スポット市場</u>																		
<u>銀スポット/USD</u>	<u>銀スポット市場</u>																		

<p><u>天然ガス/USD</u></p>	<p><u>CME (シカゴ・マーカンタイル取引所)</u></p>	
<p><u>コーン/USD</u></p>	<p><u>CME (シカゴ・マーカンタイル取引所)</u></p>	
<p><u>大豆/USD</u></p>	<p><u>CME (シカゴ・マーカンタイル取引所)</u></p>	
<p><input type="checkbox"/> <u>ブッシェル (ぶっしえる) -bushel</u>  <u>ヤード・ポンド法における体積の単位で、主に穀物メジャーの生産販売規模を表す際に使用されます。1 ブッシェルは、米国では約 35 リットル、英国では約 36 リットルとなります。</u></p>	<p><u>(新設)</u></p>	
<p><input type="checkbox"/> <u>ロールオーバー (ろーるおーばー)</u>  <u>一般的に、先物取引やオプション取引において当限の取引最終日までに当限のポジションを次限月以降のポジションに乗り換える行為のことをいいます。当社の DMM CFD-Commodity 取引では、保有している建玉を決済せず、翌営業日に持ち越すことをいいます。</u></p>	<p><input type="checkbox"/> <u>ロールオーバー (ろーるおーばー)</u>  <u>DMM CFD-Commodity 取引は 2 営業日後が決済期日となりますが、決済期日を自動的に繰り延べ、建玉 (ポジション) を持ち続けられるようにするために行います。</u></p>	
<p>(その他、省略)</p>	<p>(その他、省略)</p>	
<p>(商品先物取引業者の概要及び苦情受付・苦情処理・紛争解決について省略)</p>	<p>(商品先物取引業者の概要及び苦情受付・苦情処理・紛争解決について省略)</p>	
<p><u>令和 4 年 8 月 27 日 改訂</u></p>		
<p>(反社会的勢力に対する基本方針 省略)</p>	<p>(反社会的勢力に対する基本方針 省略)</p>	